

[抄録様式]

財団法人8020推進財団 平成25年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録	
1. 事業名：	NPOとの協働による住民参加型歯科保健推進事業（は～もに～プロジェクト）
2. 申請者名：	新潟県歯科医師会
3. 実施組織：	は～もに～プロジェクト
4. 事業の概要：	<p>住民参加型歯科保健活動について、具体的な進め方のステップ表を作成した。それは地域におけるソーシャルキャピタルの向上にほかならない。ソーシャルキャピタルの向上を目指した研修会を開催するとともに、地域単位でのネットワーク形成に取り組んだ。新潟市全体への普及を目指し、区単位での打合会を実施した。その結果、次年度の展開が具体化し、実施計画の策定を行うこととなった。</p>
5. 事業の内容：	<p>住民参加型歯科保健活動について、具体的な進め方のステップ表を作成した。継続事業として自治連合会、コミュニティ協議会等、外部機関・団体等との地域実践プロジェクトを実施した。その中には、地域の有志が結成した劇団活動への支援も含まれている。また、福祉のネットワークづくり交流会に参加し、ネットワーク形成について研修をおこなった。ソーシャルキャピタルの向上を目指した研修会を開催し、歯科医師会、行政を含め共通理解をもち、今後の計画策定の基盤とした。新潟市での広域な事業の展開を視野に入れ、区単位での打合会を実施した。その結果、次年度の展開が具体化し、実施計画の策定を行うこととなった。既に、地元歯科医師会や歯科衛生士会、区役所との協議も進んでいる。</p> <p>さらに、歯科保健のイメージ向上の戦略のため、新潟市のご当地アイドルとのコラボレーション事業（ホワイトフォープロジェクト）を立ち上げた。今年度の活動では、歯科保健に関連する歌を作成した。次年度から郡市会事業や、テレビ、新聞、ラジオ等を通じてPRしていく予定である。</p>
6. 実施後の評価（今後の課題）：	<p>住民参加型歯科保健活動でのまず重要な点は、各種イベントや訪問歯科活動を実施することにより地域歯科保健活動のサポーターとして活動してくれそうなキーパーソンを探すことである。その次に、キーパーソンを集めた意見交換会を実施し、今後の取り組みについて検討する。最後にそのキーパーソンが各地域や組織で歯科保健の重要性を啓発していただく。という流れである。これは、地域におけるソーシャルキャピタルの向上にほかならない。各地域で意見交換会等を通じてネットワークを広げ、各団体、サークルでのサポーターが独自に活動してもらえるような仕組みを構築していくことが重要である。</p> <p>次年度から、新潟市内の区を単位として事業の展開を具体化していく予定である。</p>